

みうらトーク&トーク 第4弾

日 時 平成20年10月31日（金）

15時00分から16時35分

場 所 青少年会館1階ホール

参 加 者 市民 7名

市側 6名

テ ー マ

「三浦市総合計画（次期基本計画）

骨子案について」



内 容

概要を説明（政策経営部）

- ・ 「三浦市総合計画（次期基本計画）骨子案」「説明資料」をもとに、計画内容を説明。

今までは、計画を作ったら10年間見直しを行っていませんでしたが、社会経済情勢などを考えても10年そのままでは問題ではないかと考え、10年後を見据えたうえで、4年ごとに中期基本計画を作成していきます。それによって、柔軟な対応ができると考えています。

都市構成としては、政策的な誘導をすべき重点的なポイントや軸を記載しています。

人口については、転入転出の社会増減や出生死亡の自然増減からみると、このままでいくと現在よりも人口は減っていく姿が描かれてしまいます。6,700人程度人口を増やして、就業者数も26,000人を確保する計画となっています。

ぜひ、皆様のご意見を伺いたいと思います。よろしくお願いします。

意見交換

（市 長）

総合計画というのは、三浦市の大きな将来像、基本構想です。その下にそれを実施していくための中期計画があり、さらにそれを具体化するための実施計画があるという、三層構造になっています。この中期計画を4年ごとに見直すことで社会情勢に対応していけるのではないかと考えています。

行政のポイントはやはり人口です。政策的にいかに関人口を増やしていくかを計画に織り込んでいかなければなりません。人口を増やすのは、市として財政運営をしっかりとしていくために必要なんですね。

将来的な土地利用に関しては、都市計画マスタープランを作成するので、そちらと整合性を持たせていかなければなりません。それも同時に行っていきます。

今日のテーマは大きくてご意見が出しにくいかもしれませんが、三浦市の人口を増やすためには何をすべきか、まちづくりには何が必要かという視点でお話をいただければと思います。

(市 民)

P 1 1 の地図をみて思ったことは、三浦市は三浦半島の先にあって、どん詰まりの場所にあるということです。ここに書かれている流れの矢印は、出て行く方向ばかりで、入ってくる矢印がないんですね。入ってくる矢印を考えたとき、せっかく港があるので、他の地域に出せるような、人の流れの中継地点になることができれば、色々な商売ができると思います。

陸上輸送や海上輸送の中継地点になれば、東京湾の中に入るコストと手間より絶対的な優位性があります。特に、城ヶ島は目の前が外洋で何の障害物もない。そういった利点を生かす活用ができれば、人口の流出も減るのではないかと。地元の仕事があれば、それをアテにして定住人口も増えます。雇用の創出が肝心だと思います。

(市 長)

もっともなご意見です。確かに、この地図では矢印が出るばかり。

動線を意味しているのですが、入る動線を入れる必要がありますね。

(市 民)

この地図を見たときに、資金も人も全部外へ流れていっちゃうイメージがあります。

(市 長)

例えば、さきほどおっしゃった港の機能ですが、私の政策でも打ち出しています。

将来、外洋から入ってくる、海の玄関を意識して作ったほうがいいですね。

(市 民)

伊豆半島、房総半島、大島からの流れを入れるのも面白いと思います。

(市 長)

政策のなかでは実施計画にもありますが、これを作成する時点ではない発想だったので、おっしゃる通りです。ポイントを捉えたご意見で、参考にさせていただきます。

(市 民)

都市計画マスタープランには少し過去の反省が書いてありますが、こちらは今までの評価が書かれていません。市長は、人口が減ることを心配していらっしゃるのですが、評価があるうえでの計画でないと市民にはわかりにくいのではないのでしょうか。なぜこの計画なのか、疑問を感じる市民もいると思います。最近、行政評価をするようになっていますが、今までの計画もどこがうまくいっていて、どこがうまくいっていないのか、明確にまとめたほうがいいと思います。

就業者数は、市内で働く人と市外へ働きに出る人の在住市民数や市内の事業所数の記載がありません。その編成が一番知りたい。どこに載っていますか。

(市職員)

今日お渡ししている資料には載せていませんが、バックデータとしては持っています。

26,000 人のうち、19,000 人くらいは市内の雇用者数です。

(市 民)

市内の雇用について、今までやこれからの推移をみる必要があります。住民を増やすには、雇用を確保することが大事です。事業所数や就業人口が示されていないと、危機感をもてません。多分、事業所数も減っているだろうし、市外へ働きに出ている人も増えているのではないのでしょうか。横須賀市も人口が減っていますが、働く場所としては横浜の海岸地帯も工場が減っています。市内から市外へ働きにでるのも限度がありますが、その可能性があるのなら、昼間人口は減っても夜間人口が安定していれば、市としてはやっていけると思うのですが。

また、目標人口の 52,000 人は、個人的には大きすぎだと思います。政府は、市町村合併を進めています。これから 10 年後、20 年後を考えて、三浦市は自立してやっていけるのかが気になります。私は、三浦に魅力を感じて他県から越してきたので、合併はして欲しくないけれど。自立してやっていける人口や財産の規模はどのくらいと考えていますか。

(市 長)

規模の大きさという点でのメリットはあります。住民が大人数であることで、市民生活を支えるサービスを提供するための負担が小さくなったりしますから。広域化などは、そのためにあるんですね。

三浦市は、他市町村に比べて特異な支出が多いんです。三浦市のサイズに合ったサービスをしていきたいと考えています。

(市 民)

総合計画というテーマでは話が大きすぎるのですが、日頃の活動のなかで思うことは、市民の意見を聞いてくれていないということがすごくあります。市民が意見を言ったところで、今までやってきたことを変えられないというのもあると思うのですが、小さなことでも聞くことは大事です。例えば、出生率の話で、子供を一人しか産めないことも、何故産めないのか状態を知ってほしい。行政は、大きなことは分かっているけど、細かいことは分かっていない。分かっているようで分かっていないと思うんですね。

市立病院の場所も今の場所は三崎の人には便利ですが、引橋の中心核にあればもっと人の出入りが生まれる。言えない人達の意見が大事で、高齢者の実際の声を聞いてほしいです。

回覧板やアンケートなどを使って意見を求めるのもいいし、行政のほうから求めないと言えない。市民の声のなかに市をよくするヒントがあると思います。

学校でも、子供が同じ学年であれば親も横のつながりはあるのですが、縦のつながりがないので、情報が伝わっていきません。お母さん達の意見も聞いてほしいです。

(市 長)

市民の意見をオープンに聞く場所や手法を、もっと考えていく必要があるということですね。

(市 民)

今回のトーク＆トークのような形であっても、わざわざ出てくる人は少ないと思うし、匿名であれば意見を言えるというのもあります。自分から言うことができない人の意見を汲んでほしいと思います。

(市 長)

トーク＆トークの開催も平日の昼間なので、来られる人は限定されてしまいますね。これは役所の都合でそうしているので貴重なご意見だと思います。

ホームページの目安箱も、きちんと回答するために匿名を扱わないようにしたら、ご意見が激減して困っているところもあります。

(市 民)

予算の使い方も、市民が本当に必要としているものがほしいと思います。

例えば、行事の参加賞は、要らないものを貰ってもゴミになるだけです。無駄になるようなものにお金を遣うのではなく、喜ぶものを一つだけにして、余ったお金を他に回すとか。大した金額ではないかもしれませんが、市民の意見を聞いて工夫する。無駄なものを買うのは、お

金を捨てることだと思っています。

(市 長)

貴重なご意見ですね。そういうことは実際に聞いてみないとわからないので。

(市 民)

トーク＆トークのような、意見を言う場があることをもっとアピールしたほうがいいと思います。私も今回初めて知りました。知っていれば友人を誘うことが出来ます。普段、顔の見えない市民の意見を聞くことが大事で、出された意見から決めていくことが市の繁栄に繋がると思います。

少子化の問題で、産婦人科が減っていることを市長はどう思っていますか。

(市 長)

産科が減っていることが重視されていますが、赤ちゃんは産まれたら小児科が担当するので、産科と小児科はセットで考えなくてははいけません。医師を確保する努力を続けていきます。

(市 民)

このプランを読んでもよく分からないところが多いです。行政は一生懸命やっていると思うので、やっていることをもっとアピールしたほうがいいのでは。

各市町村の財政状況が一覧になっているものをみたときに、三浦市はワーストからみたほうが早いと知って驚きました。何をするにしても、財政、どれだけのお金が投入できるのかが記載されていないとおかしいと思います。プラン全体が朦朧としていて、核となる部分がどう生きるのか、核の説明がないのでわかりません。

(市 長)

引橋を中心核とする意味はこれといったものがあるわけではなく、三浦の中心地にあって、2町1村の合併のときの意思が脈々と受け継がれているんです。都市機能は中心にあったほうが便利であるのですが、経済機能は中心にある必要はないんですね。

(市 民)

神奈川県の開発地区の線引きの説明会に参加したとき、三浦市の区画は面ではなく点でした。ほとんど開発地区の変更は出ていないという印象を持ちました。今回のプランにその地図を重ねてみて、矛盾が気になったのですが。

(市 長)

地図上でみる面積とは少し違うのですが、線引きの見直しは神奈川県との調整です。

三浦市は現在の市街化区域で十分だろうとなっています。未利用の市街化区域が多いので、そこを視点にしたほうがいいのではないかと思います。

ただ、この線引きは5年に1度、大規模なものは随時、変更できるものです。

(市 民)

人口を増やすということですが、何が今大事なのかを研究する必要があると思います。

転入者にアンケートをとって、外からみた魅力をアピールすれば、より転入者が増えるかもしれません。

さきほど市長が話していた特異な支出とは何ですか。

(市 長)

人口5万人規模で、市立病院を持っている自治体は少ないんです。市場にしてもそうだし、高齢者が多いことで、医療関係の支出が多いんですね。

(市 民)

病院は昔から赤字なのですか。

(市 長)

医師がいた時代は、今よりよかったのです。

病院の経営がうまくいっているときでも、一般会計として負担しなければならないお金があります。施設も新しくなり、患者さんが来てくれるにはいい環境であると思っています。

(市 民)

病院の場所は今さら動かせないと思うので、仕方がないでしょう。

交通面で市内循環が充実すれば、病院も介護も、観光にもいいですね。バスは、京浜急行に頼るしかありませんが、市の無料バスを増やすなど、動きやすい交通環境を整理してほしい。

(市 民)

人口を増やそうと思ったら、子育てが出来る環境でないと話にならないと思います。

病院、保育、学校もそうだし、今後さらに高齢者が増えるので、病院は大事だと思います。

- 市長、退席 -

(市 民)

生活は、便利じゃないと困ります。三浦海岸も三崎口も、駅の周辺が都市機能として不十分すぎるのではないのでしょうか。行政機能である初声出張所が三崎口にあれば、夜間や休日など利用する人は多いと思います。他の都市では、駅の近くで行政サービスを行なっています。行

政だけでなく、郵便局や銀行もないと不便です。

三浦市は、大事なポイントに土地を持っていませんよね。駅周辺もそうだし、観光地である城ヶ島のバスターミナルの公衆トイレも神奈川県のものだと聞いて驚きました。ロータリーに土地があれば、広場を作ってイベントもできるし、駐車場もできます。

また、初声の矢作や黒崎地区の道路は、一本道で行き止まりになっています。防災の観点からは、問題が大きいと思いますが。

京浜急行の三戸の造成に関連して駅の構想がありますが、このプランではそれを見込んでいます。造成は、もともと県の補助で農業のために行なっているのではないのでしょうか。そこを電車の終点にするには、まだまだ時間がかかるし、現在の三崎口のほうが国道に接していて便利です。今の2つの駅に行政機能や都市機能を整備するほうがいいし、早くやらなければだめ。

夢物語に飛びついて計画するのでは、10年先まで実現しません。待たされることは、人口増加にはマイナス要因にもなります。中心核とする元三崎高校跡地に、福祉や図書館など文化的な拠点を具体化すべきだと思います。

(市職員)

広範囲に渡って、ご提案をいただきました。ご意見として検討していきます。

しかし、公共用地の確保は難しいのが現実です。

(市民)

確保されていなくても、市が中心になって活用できる時代です。市が、主導権を持つことが大事です。京浜急行任せとか、他任せであり過ぎる。市の主体性がなさ過ぎると思うのですが。

三浦市には、眺めの良さや温暖な気候など自然のよさがあるので、人口を増やすにはそれが売りになると思います。今こそ職住接近で、若い女性が子育てしやすい環境作りをしたほうがいいのではないのでしょうか。

土地がないので工場誘致は難しいですが、大規模な土地を必要としないコンピュータソフト開発などを誘致して、そこで働く人達が住むのに魅力を感じてくれるようになればいいですね。

市の産業の柱はやはり観光であると思いますが、高齢者のための施設などに力を入れれば、事業所も増え、農業や漁業、商業も発展させられると思います。

二町谷の事業主体は、神奈川県なのですか？利用制限が多いのでしょうか？

(市職員)

事業主体は、三浦市土地開発公社です。

(市 民)

企業がきてくれるのは、難しいと思います。事業を行うにあたって制約が解除されるまでに何年かかるのですか。

(市職員)

現在は、漁港の位置づけです。さまざまな規制がかかっているので、一概に何年とはいえません。色々なやり方はあるかもしれませんが。

(市 民)

水産関係の企業なら入れるのですか。教育関係はどうでしょうか。

(市職員)

水産関係の高校や大学ならば可能かもしれませんが、まずは漁港として利用する必要があるので、その後の有効利用は市としても考えていきたいと思います。

(市 民)

計画の頃には安い価格で企業に入って貰えるという公算がありましたが、今は他の価格が下がっているので、決して安いとはいえなくなっていました。

この土地を買って高い輸送コストを払える企業でないと、難しいですね。

(市 民)

三浦縦貫道路と西海岸線の道路は、計画は決まっているのですか。

(市職員)

西海岸線については、神奈川県と調整をしているところで、計画としてはまだ決定されていません。決定されている計画についても、これから用地交渉などがあるので、具体的な時期はまだ示せない状況です。

(市職員)

本日は、長時間ありがとうございました。

これでトーク＆トークを終了します。

※ 公表については、了解を得ております。